

健康だより

血圧コントロール教室

意外と知らない正しい血圧の測定方法や、血圧安定のために効果的な生活習慣・減塩のポイントについて学べます。下記の条件をすべて満たし、過去に受講したことがない方。先着 30 名。無料

- 対象 ①江別市「国民健康保険」に加入している方
 ②昨年度、または今年度特定健診を受診している方
 ③高血圧や減塩について関心がある方

日時 2月7日(木)・21日(木) 9:30～12:00 ※2回とも参加できる方

会場 保健センター3階

申込方法 1月7日(月)から
23日(水)までに電話か直接申し込み

申込・詳細

国保年金課国保健診係

☎ 385-4620



がん検診、受けましたか？ 無料クーポン再度ご案内!

日本人の2人に1人が、がんになる時代。がんなどで命を落とさないためには、早期発見・早期治療が重要です。対象者に、子宮頸がん・乳がん・肝炎ウイルス検診のクーポン券(受診票)を6月に送付しています。この機会に受診しましょう。詳細は市ホームページや江別けんしんだよりをご覧ください。

子宮頸がん…20歳の女性

乳がん…40歳の女性

肝炎ウイルス…これまで肝炎ウイルス検診を受けたことのない、40、45、50、55、60、65歳の男性および女性

※いずれも平成30年4月1日現在の年齢

詳細 保健センター管理係 ☎ 391-8036

健康セミナー

今日からできるストレス対策♪

どなたでも参加できます。お気軽にご参加ください。申込不要、直接会場へ。無料

講師 作業療法士 村上亜希子

日時 1月15日(火) 11:00～11:45

会場 市立病院2階講義室

詳細 市立病院看護管理室 ☎ 382-5151

糖尿病教室

どなたでも参加できます。お気軽にご参加ください。申込不要、直接会場へ。無料

日時 1月9日(水) 15:00～16:00

・インスリン 使い方のポイント(小松薬剤師)

・糖尿病腎症のおはなし(山村内科医師)

会場 市立病院2階講義室

詳細 市立病院栄養科 ☎ 382-5151

E-リズム“基本編” エンジョイコース

地域ウエルネス・ネット フィットネスインストラクターによる、E-リズム基本編の経験者向けコース。申込不要、無料

日時 1月28日(月) 10:00～11:30

会場 市民体育館(9:50までに直接会場へ)

持ち物 上靴(必須)、外靴を入れる袋、汗拭きタオル、飲み物、動きやすい服装

詳細 保健センター ☎ 385-5252

休日・祝日当番病・医院(救急・急病)

【診療時間】内科・小児科 9:00～17:00/外科系 9:00～翌朝 9:00 (■印の医療機関は診療時間が異なります。)

※都合により変更される場合があります。新聞紙上または北海道救急医療情報案内センター (☎0120-20-8699、携帯電話からは011-221-8699)、江別市消防本部 (☎382-5453)、江別医師会のホームページでご確認ください。

月/日	内科・小児科	外科系
1/1 (火・祝)	■ゆきざさ循環器内科 野幌屯田町 23-19 ☎ 384-1000 (診療時間 8:30～17:00) □野幌病院 (内科のみ) 野幌町 53 ☎ 382-3483	□野幌病院 野幌町 53 ☎ 382-3483
2 (水)	■江別市立病院 (内科・小児科) 若草町 6 ☎ 382-5151 (診療時間 8:30～17:00)	■江別市立病院 若草町 6 ☎ 382-5151 (診療時間 8:30～翌朝 8:30)
3 (木)	□たぐち内科クリニック 元町 21-12 ☎ 389-7855 □溪和会江別病院 (内科のみ) 野幌代々木町 81-6 ☎ 382-1111	□溪和会江別病院 野幌代々木町 81-6 ☎ 382-1111
6 (日)	□溪和会江別病院 (内科のみ) 野幌代々木町 81-6 ☎ 382-1111 □松尾子どもクリニック 高砂町 25-11 江別メディカルビル3階 ☎ 384-8819	□溪和会江別病院 野幌代々木町 81-6 ☎ 382-1111
13 (日)	■むらかみ内科クリニック 大麻新町 7-6 ☎ 387-1555 (診療時間 8:30～17:00) □おおぬま小児科 東野幌本町 7-5 セリオのつぼろ 2階 ☎ 385-6782	□江別谷藤病院 幸町 22 ☎ 382-5111
14 (月・祝)	■平賀内科クリニック 野幌東町 26-26 ☎ 382-5989 (診療時間 8:30～17:00) □おおあさ鈴木ファミリークリニック 大麻扇町 3-4 ☎ 386-5303	□溪和会江別病院 野幌代々木町 81-6 ☎ 382-1111
20 (日)	■江別市立病院 (内科・小児科) 若草町 6 ☎ 382-5151 (診療時間 8:30～17:00)	■江別市立病院 若草町 6 ☎ 382-5151 (診療時間 8:30～翌朝 8:30)
27 (日)	□おくの内科胃腸科クリニック 野幌町 26 野幌メディカルビル4階 ☎ 381-0501 □ウルトラ内科小児科クリニック (小児科のみ) 大麻栄町 11-9 ☎ 688-8801	□江別谷藤病院 幸町 22 ☎ 382-5111
2/3 (日)	□溪和会江別病院 (内科のみ) 野幌代々木町 81-6 ☎ 382-1111 ■とがし小児科 野幌松並町 25-2 ☎ 385-0150 (診療時間 8:30～16:00)	□溪和会江別病院 野幌代々木町 81-6 ☎ 382-1111

●産婦人科救急夜間相談 ☎ 622-3299【さんぷきゅうきゅう】札幌市産婦人科救急電話相談(年間全日対応 19:00～翌朝 9:00)

●北海道小児救急電話相談(お子さんの急な病気やけが) ☎ 232-1599 または # 8000(年間全日対応 19:00～翌朝 8:00)

●江別市夜間急病センター ☎ 391-0022(錦町 14-5)内科・小児科(年中無休)診療時間 19:00～翌朝 7:00 受付時間 18:30～翌朝 6:30

第4回

オシキリ食品株式会社

納豆・豆腐・こんにやくなどの商品を製造販売するオシキリ食品株式会社の押切進社長にインタビューしました。



オシキリ食品株式会社
押切 進 社長
Oshikiri Susumu

江別市
三好 昇 市長
Miyoshi Noboru

三好市長 スーパーでは、オシキリ食品さんの商品が多く並べられていますよね。

押切社長 おかげさまで、全道のスーパーに当社の商品を並べていただいています。毎日の販売量としては、全部の商品をあわせると1日20~30万食です。それだけ多くの方に食べていただいています。特に納豆はファンが多く、毎日食べられる方がいます。9月の胆振東部地震のとき、全道で納豆が不足しました。我が社もフル生産しましたが、追いつかなくて、スーパーの売り場が空になってしまいました。それだけ納豆の人気があり、毎日食べていただける商品を作っていると改めて感じました。

三好市長 地震での被害はありましたか？

押切社長 当社では、配管の修理や商品の廃棄処分はありましたが、人的被害は無く、建物や機械にも大きな被害はありませんでした。

三好市長 大変なご苦労をされたと思いますが、大きな被害が無く、一安心です。

押切社長 当社の江別産大豆を使った納豆が大変おいしいと評価を受け、平成28年には全国納豆鑑評会で特別賞を受賞しています。納豆はうまみがあるので、タレを入れなくても美味しくいただけます。味噌にお湯と納豆を入れるだけで、だしを入れなくても美味しい納豆汁が作れます。

三好市長 とても美味しいですね。



1. 大豆を大型の釜でゆでる、納豆の製造ライン 2. オシキリ食品の商品を試食。 3. オシキリ食品の商品。地元江別の原料を使った商品も多く作られています。

押切社長 納豆のほかに江別産の生芋こんにやくを使ったこんにやくを製造しており、サクサクとした食感と味が特徴です。充填豆腐の「きたのこまち」という商品は水に晒さないで容器の中で固めるので、美味しさがぎゅっと凝縮されています。水に晒して作る豆腐よりも味が濃いです。私は好きな納豆、豆腐、こんにやく、あとはもやしのお浸しを毎日食べられて、本当に幸せなんですよ。

三好市長 江別市は、同じ人口規模の市町村と健康データを比較したところ、糖尿病予備群、血糖値が高い方や高血圧の方が多くいます。江別市では健康都市を宣言し、食からの健康として、野菜を1日350g食べることを呼びかけています。納豆、豆腐、こんにやくなども、身体によい食品ですし、野菜とあわせて健康のために多く食べてもらいたいですね。食からの健康へのPRにオシキリ食品さんも協力していただければと思っています。

押切社長 ぜひ、協力させていただきたいです。

企業情報 オシキリ食品株式会社

本社所在地 工栄町5-7 従業員数 280名 (H30.12現在)
 主な事業 納豆・こんにやく・白滝・ところ天・もやし・豆腐・油揚げの製造および販売
 詳細 企業立地課 ☎ 381-1087
 TOP対談の詳細は市ホームページで公開中です。



編集後記 担当者のこぼれ話

▶新年あけましておめでとうございます。最近、広報えべつ腕章を着けて取材をしていると、「広報読んでよ！この前のアレ良かったね」と声を掛けていただくことがあります。「最近つまらないね」と言われたいよう、今年も一年、気を引き締めて編集していきます。■

▶野幌小の餅つきに参加して、みんなが一生懸命ついたお餅をごちそうになりました。やっぱりつくたてはおいしい！お雑煮やおしるこ、きな粉などをいろいろな味を堪能しました。児童たちには、納豆を付けて食べるのが意外にも大人気。私もはまってしまいました。■

